

主催：ハアフーフ



「これまで」と「これから」



歴史がテキストから離れ、様々な形にトランスフォーム

新潟市北区の水と土にまつわる歴史をレストラン、ジュエリーショップ、ギャラリーと協働で、料理、アクセサリー、インスタレーションにトランスフォーム(変身、変形、変態)。生まれた土地、生活している土地について少しでも考えるきっかけになればと企画し、その中で地域性を探り、なんとか新潟に迫っていかなければと考えました。料理、アクセサリー、庭では「これまで」の歴史、ギャラリーでは「これから」の未来を表現しました。地場産の「もの」だけでなく「こと」も取り込み、表現するという実験的な試みに挑戦しました。

歴史がテキストから離れ、様々な形にトランスフォームすることで親しみが持てるようにしました。ただ消費されたに過ぎず、消化までに至りませんでした。今後はいかに歴史を消化できるかという課題に取り組み、未来に繋げ、未来を創っていければと思います。

■ ハアフーフ

ハヤトとアスカによる夫婦(フーフ)ユニット。県内出身のハヤトの「内からの視点」と県外出身のアスカの「外からの視点」で新潟を探究、表現する。

(文：渡邊)

●8月18日(土)～9月2日(日) 北区史がトランスフォーム
(トラットリアノラ・クチーナ、ひなたぼっこ、のらごや)

 水と土の芸術祭
Water and Land Niigata Art Festival 2018
市民プロジェクト2018アーカイブ 003